

# 様式 1

## 事業報告書 (自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)

### 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 湖秀会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市黒津2丁目2-3

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成26年9月4日

(4) 設立登記年月日 平成26年9月25日

### 2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	(医)湖秀会 藤岡 内科医院	滋賀県大津市黒津2丁目2-3	なし

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

なし

(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年8月18日 令和2年度の決算の確定

令和4年5月26日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

## 様式 2

法人名 医療法人湖秀会

所在地 滋賀県大津市黒津2丁目2-3

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

## 財 産 目 録

令和 4年 6月30日 現在

1. 資 産 額	35,676 千円
2. 負 債 額	10,230 千円
3. 純 資 産 額	25,446 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	23,835
B 固 定 資 産	11,841
C 資 産 合 計 (A+B)	35,676
D 負 債 合 計	10,230
E 純 資 産 (C-D)	25,446

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 3

法人名 医療法人湖秀会  
所在地 滋賀県大津市黒津 2 丁目 2 - 3

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
令和 4 年 6 月 30 日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	23,835	I 流 動 負 債	10,230
II 固 定 資 産	11,841	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	1,461	負 債 合 計	10,230
2 無 形 固 定 資 産	30	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	10,350	科 目	金 額
		I 利 益 剰 余 金	9,446
		1 代 替 基 金	
		2 その他利益剰余金	9,446
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		III 基 金	16,000
		純 資 産 合 計	25,446
資 産 合 計	35,676	負債・純資産合計	35,676

様式 4 - 2

法人名 医療法人湖秀会  
所在地 滋賀県大津市黒津 2 丁目 2 - 3

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
自 令和 3 年 7 月 1 日 至 令和 4 年 6 月 30 日

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	67,119
2 事業費用	72,777
本来業務事業損失	△ 5,658
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	△ 5,658
II 事業外収益	360
III 事業外費用	0
経常損失	△ 5,298
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損失	△ 5,298
法人税等	72
当期純損失	△ 5,370

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 湖秀会

理事長 藤岡 秀行 殿

私（注1）は、医療法人湖秀会 の令和3年会計年度（令和3年7月1日から令和4年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年8月18日

医療法人 湖秀会

監事 岡田 弘子

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。